



梅雨も明け、本格的な夏の到来を迎え、夏ならではのあそびを満喫している元気っぱいのゆり組の子ども達です。今年はひまわり組、きく組のお友だちが中心になり、計画してくれた夏まつりごっこに招待してもらいました。楽しかった2日間の様子を紹介します。

<1日目> 「もぐらたたき」と「おぼけ迷路」

スタンプカードに「赤」「青」「黄」のシールを貼って3つのグループに分かれ、「もぐらたたき」と「おぼけ迷路」のコーナーに出かけました。「もぐらたたき」コーナーでは、入り口でスタンプを押してもらい、2人ずつのペアになってゲームに参加しました。最初は「どうやってするのか…」、「叩いてもいいのかな…」と迷っていた子ども達も、もぐらに変身したひまわり組さんの「叩いていいよ」の優しい声に終了の鐘が鳴るまで真剣な顔で挑戦していました。「おぼけ迷路」では、部屋の入口のおぼけを見ると、「ドキドキ」「ハラハラ」しながらそ〜っと迷路に入って行きました。部屋の中の効果音や、おぼけの登場にピタッと立ち止まりながらも、保育教諭や友だちと手を繋いだり、友だちの後ろに隠れるようにして、少しずつ前に進んでいた子ども達です。棚の中でゆらゆらと揺れている場所では、「何かおる…」とじ〜っと友だちの背中から怖いながらも覗いている姿がとっても可愛かったです。明るい廊下に出るとほっとした姿が見られました。「どうやった？」と感想を聞くと、「お口ベ〜しとるの怖かった」「白いの怖かった」とお話してくれましたよ。「また行ってみる？」と聞くと、「う〜んどうしようかな」と困っていた子ども達でした。「もぐらたたき」はもっとあそびたかったようでした。今度はゆり組のお部屋でもやってみようかなと思っています。



<2日目> 1部 「たべものやさんごっこ」

今日はきく組さんのお店に出かけました。前日にみんなで遊戯室に行って、「どんなお店があるかな？」と見てきました。「ポップコーン」「アイス」「ドーナツ」「おにぎり」「魚」と盛りだくさんのご馳走を見ながら、「ひとつだけ明日何をかうか決めてきてね」と伝えると、「明日ポップコーンかうわ」「アイスにしようかな〜」と心に決めて楽しみに登園してきた子ども達です。きく組さんのお店紹介の放送が流れ、たべものやさんごっこの始まりです。そうさんバックを手に持ってみんなでいざ出発!!「いらっしやいませ〜」の大きな声にちょっと恥ずかしそうにしながら、お友だちや保育教諭と手を繋いでお店を回ってきました。「ピンクのドーナツちょうだい!」と恥ずかしいけれど自分の思いを上手に伝える子、「ポップコーンください」と伝えると「お塩かけますか?」と聞かれ「いらない」と小さな声でしたが思いをしっかりと伝えることができるようになった姿など成長を感じる場面もありました。最初のお店でアイスクリームを買ったけれど、「やっぱりおにぎりがいい」と買い直す可愛い場面も見られました。



<ゆい組のお店屋さんの始まりです。>

買い物を済ませてから、ゆり組のお店屋さんの始まりです。カップや積み木を準備して、「みんなも作ってみる?」と声をかけると「やる〜」と言い出したかと思うと、あっという間にたくさんのアイスクリームやカラフルゼリーが出来上がりました。「これはバナナ味」「これはいちご味」「とけちゃうから早く食べて〜」とにぎやかなお店屋さんごっこを楽しみました。最後に楽しみにしていたプレゼントをひまわり組のお友だちから受け取り大喜びの子ども達でした。

